

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 2 月 5 日 (2015.2.5)

【公開番号】特開 2013-157871 (P2013-157871A)

【公開日】平成 25 年 8 月 15 日 (2013.8.15)

【年通号数】公開・登録公報 2013-043

【出願番号】特願 2012-18141 (P2012-18141)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/915 (2006.01)

H 0 4 N 5/93 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/91 K

H 0 4 N 5/93 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 12 月 12 日 (2014.12.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

映像データを分析することで、1つのフレームレートで連続して撮影されている区間を特定し、当該区間の撮影時刻と、フレームレート及び再生時間の少なくとも何れか一方とを特定する分析部と、

前記分析部により特定された情報を含む換算情報を作成する換算情報作成部と、

前記映像データを所定のフォーマットのデジタル情報に変換する変換部と、

前記換算情報を用いて、撮影時刻に対応する再生時間の映像データを前記デジタル情報から再生するための撮影時刻再生制御プログラムを格納するプログラム格納部と、

前記換算情報、前記デジタル情報及び前記撮影時刻再生制御プログラムを含むコンテンツデータを生成するデータレイアウト部と、

前記コンテンツデータを可搬性記憶媒体に書き出す書出部と、を備えること

を特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記映像データを抽出するための条件の入力を受け付ける条件入力部と、

複数の映像データを記憶している映像データ記憶部から、前記条件入力部が入力を受け付けた条件を満たす映像データを抽出する映像データ抽出部と、をさらに備え、

前記分析部は、前記映像データ抽出部で抽出された映像データを分析し、

前記変換部は、前記映像データ抽出部で抽出された映像データを変換すること

を特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記映像データ記憶部には、複数の撮像装置で撮像された複数の映像データが記憶されており、

前記条件入力部は、前記条件として、抽出する映像データを撮像した撮像装置を示す情報の入力を受け付け、

前記分析部は、前記映像データ抽出部で抽出された映像データを分析して、前記条件入力部が入力を受け付けた情報で示される撮像装置毎に、1つのフレームレートで連続して撮影されている区間を特定し、当該区間の撮影時刻と、フレームレート及び再生時間の少

なくとも何れか一方とを特定し、

前記換算情報は、前記条件入力部が入力を受け付けた情報で示される撮像装置毎に、前記分析部により特定された情報を含む情報であり、

前記撮影時刻再生制御プログラムは、前記換算情報を用いて、前記条件入力部が入力を受け付けた情報で示される撮像装置毎に、撮影時刻に対応する再生時間の映像データを前記デジタル情報から再生するためのプログラムであること

を特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記データレイアウト部は、前記条件入力部が入力を受け付けた情報により複数の撮像装置が示される場合に、前記換算情報を用いて、前記デジタル情報に基づいて、前記条件入力部が入力を受け付けた情報で示される複数の撮像装置で撮像された映像データの映像を撮影時刻が同じになるように合成することで、合成映像データのデジタル情報を生成して、当該合成映像データのデジタル情報を前記コンテンツデータに含めるとともに、当該合成映像データのデジタル情報において、1つのフレームレートで連続して撮影されている区間の撮影時刻と、フレームレート及び再生時間の少なくとも何れか一方とを特定し、当該特定された情報を前記換算情報に追加すること

を特徴とする請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

コンピュータを

可搬性記憶媒体から、撮影された映像データを再生するためのデジタル情報と、当該デジタル情報において、1つのフレームレートで連続して撮影されている区間の撮影時刻、並びに、フレームレート及び再生時間の少なくとも何れか一方を含む換算情報と、を含むコンテンツデータを読み取る読取部と、

撮影時刻の入力を受け付ける入力部と、

前記読取部が読み取った換算情報を用いて、前記入力部が入力を受け付けた撮影時刻に対応する再生時間を特定する処理実行部と、

前記処理実行部で特定された再生時間に対応する映像データを、前記読取部が読み取ったデジタル情報から再生する再生処理部と、して機能させること

を特徴とするプログラム。

【請求項 6】

前記コンテンツデータは、撮像装置毎に撮影された映像データを再生するためのデジタル情報と、撮像装置毎に、1つのフレームレートで連続して撮影されている区間の撮影時刻、並びに、フレームレート及び再生時間の少なくとも何れか一方を含む換算情報と、を含み、

前記入力部は、前記再生処理部が映像データの再生中に、撮像装置を示す情報の入力を受け付け、

前記処理実行部は、前記読取部が読み取った換算情報を用いて、前記再生処理部が再生している映像データの撮影時刻に対応する、前記入力部が入力を受け付けた情報で示される撮像装置で撮影された映像データの再生時間を特定し、

前記再生処理部は、前記読取部が読み取ったデジタル情報より、前記入力部が入力を受け付けた情報で示される撮像装置で撮影された映像データを、前記処理実行部で特定された再生時間から再生すること

を特徴とする請求項 5 に記載のプログラム。

【請求項 7】

映像データを分析することで、1つのフレームレートで連続して撮影されている区間を特定し、当該区間の撮影時刻と、フレームレート及び再生時間の少なくとも何れか一方とを特定する分析過程と、

前記分析過程により特定された情報を含む換算情報を作成する換算情報作成過程と、

前記映像データを所定のフォーマットのデジタル情報に変換する変換過程と、

前記換算情報、前記デジタル情報、及び、前記換算情報を用いて、撮影時刻に対応する

再生時間の映像データを前記デジタル情報から再生するための撮影時刻再生制御プログラムを含むコンテンツデータを生成するデータレイアウト過程と、

前記コンテンツデータを可搬性記憶媒体に書き出す書出過程と、を有すること  
を特徴とする情報処理方法。

【請求項 8】

前記映像データを抽出するための条件の入力を受け付ける条件入力過程と、

前記条件入力過程で入力を受け付けた条件を満たす映像データを抽出する映像データ抽出過程と、をさらに有し、

前記分析過程は、前記映像データ抽出過程で抽出された映像データを分析し、

前記変換過程は、前記映像データ抽出過程で抽出された映像データを変換すること  
を特徴とする請求項 7 に記載の情報処理方法。

【請求項 9】

前記条件入力過程は、前記条件として、抽出する映像データを撮像した撮像装置を示す情報の入力を受け付け、

前記分析過程は、前記映像データ抽出過程で抽出された映像データを分析して、前記条件入力過程が入力を受け付けた情報で示される撮像装置毎に、1つのフレームレートで連続して撮影されている区間を特定し、当該区間の撮影時刻と、フレームレート及び再生時間の少なくとも何れか一方とを特定し、

前記換算情報は、前記条件入力過程で入力を受け付けた情報で示される撮像装置毎に、前記分析過程により特定された情報を含む情報であり、

前記撮影時刻再生制御プログラムは、前記換算情報を用いて、前記条件入力過程で入力を受け付けた情報で示される撮像装置毎に、撮影時刻に対応する再生時間の映像データを前記デジタル情報から再生するためのプログラムであること

を特徴とする請求項 8 に記載の情報処理方法。

【請求項 10】

前記データレイアウト過程は、前記条件入力過程で入力を受け付けた情報により複数の撮像装置が示される場合に、前記換算情報を用いて、前記デジタル情報に基づいて、前記条件入力過程で入力を受け付けた情報で示される複数の撮像装置で撮像された映像データの映像を撮影時刻が同じになるように合成することで、合成映像データのデジタル情報を生成して、当該合成映像データのデジタル情報を前記コンテンツデータに含めるとともに、当該合成映像データのデジタル情報において、1つのフレームレートで連続して撮影されている区間の撮影時刻と、フレームレート及び再生時間の少なくとも何れか一方とを特定し、当該特定された情報を前記換算情報に追加すること

を特徴とする請求項 9 に記載の情報処理方法。

【請求項 11】

可搬性記憶媒体から、撮影された映像データを再生するためのデジタル情報と、当該デジタル情報において、1つのフレームレートで連続して撮影されている区間の撮影時刻、並びに、フレームレート及び再生時間の少なくとも何れか一方を含む換算情報と、を含むコンテンツデータを読み取る読取過程と、

撮影時刻の入力を受け付ける入力過程と、

前記読取過程で読み取られた換算情報を用いて、前記入力過程で入力を受け付けた撮影時刻に対応する再生時間を特定する処理実行過程と、

前記処理実行過程で特定された再生時間に対応する映像データを、前記読取過程で読み取られたデジタル情報から再生する再生処理過程と、を有すること

を特徴とする再生方法。

【請求項 12】

前記コンテンツデータは、撮像装置毎に撮影された映像データを再生するためのデジタル情報と、撮像装置毎に、1つのフレームレートで連続して撮影されている区間の撮影時刻、並びに、フレームレート及び再生時間の少なくとも何れか一方を含む換算情報と、を含み、

前記入力過程は、前記再生処理過程で映像データの再生中に、撮像装置を示す情報の入力を受け付け、

前記処理実行過程は、前記読取過程で読み取られた換算情報を用いて、前記再生処理過程で再生されている映像データの撮影時刻に対応する、前記入力過程で入力を受け付けた情報で示される撮影装置で撮影された映像データの再生時間を特定し、

前記再生処理過程は、前記読取過程で読み取られたデジタル情報より、前記入力過程で入力を受け付けた情報で示される撮影装置で撮影された映像データを、前記処理実行過程で特定された再生時間から再生すること

を特徴とする請求項 11 に記載の再生方法。